

新宿で、立ちあがる、走り出す、はばたく。

# しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



## NEWS SHINJUKU DREAM ACTIVATION VIがエントリー受付中！



「SHINJUKU DREAM ACTIVATION」は「新宿区の起業起爆剤となるべく」開催されている、伴走支援型ビジネスプランコンテストです。6回目となる今回からは年齢制限がなくなり、より多くの方がエントリー可能となりました。

プロフェッショナルによるセミナーやブラッシュアップなど、起業を後押しする様々な支援が用意され、最終選考の公開プレゼンテーション後には表彰式も実施。10万円から最大50万円の賞金が授与されます。

また、副賞として公開プレゼンの登壇者は、高田馬場創業支援センターを使用料免除で利用することが出来ます。(最長2年間)

ビジコンファイナリストによる当センターの利用や、当センターの利用者からの選出もこれまで数多くあり、ビジネスプランを飛躍させるチャンスです。

エントリーは8月9日(水)まで受付中です。詳細は公式サイトをご確認下さい。

ビジコン公式 Webサイト



<https://www.shinjuku-sda.com/>

**【対象者】** 新宿区内で創業予定または創業から間もない、以下のいずれかの要件を満たす方  
 (1) 区内に在住・在学・在勤していること  
 (2) 区内中小企業者

※「主たる事務所」が区内に登録されている大学の場合、区外在学生も応募可能  
 ※チームでエントリーする場合は、代表者が上記要件を満たしていること

**【表彰】** 最優秀賞 : 50万円  
 優秀賞・学生賞 : 20万円  
 評価委員特別賞 : 10万円  
 各1件

## NEWS 高田馬場創業支援センター 令和5年度第二期利用者募集のお知らせ

高田馬場創業支援センターは、新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象とした、10席のフリーアドレスのシェアオフィスを中心としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。年末年始を除く毎日8:30から24:00まで利用できる他、登記住所としてもお使い頂けます(利用期間中のみ)。

今年度第二期、9月1日からの利用者募集期間は、7月3日(月)～7月31日(金)です。この期間内に

- ① センターを見学して、利用方法などについて説明を受ける(事前予約制)
- ② 新宿区産業振興課への事業計画書の提出と利用申請

を行う必要があります。また、申請者が多数の場合は面接を実施し、利用者を決定します。詳細は当センターWebサイトをご確認ください。

**【利用料】** シェアオフィス:月額1万円  
 個室オフィス:月額3万円  
 ※個室オフィスは2室。満室の場合はご利用頂けません。  
 コピー・プリント出力料:別途(利用分)

**【利用承認期間】** 利用承認日(9月1日)から6ヶ月  
 ※区長が必要と認めるときは、3回までの利用更新を可とし、最長2年間の利用を限度とします。



施設内容・利用申請に関する詳細はこちら  
<https://incu.shinjuku-center.jp/usage>

## 家の中で働いている人がちょっと休みたい時に使える、 「仮眠・昼寝」に使えるプロダクトを作りたい。

### 現在の事業内容について教えてください。

今は机に伏せて寝る時に使用する仮眠用枕と、重さがあることで通常の物よりもリラックス効果などを得られる加重アイマスク、巻いて使うことで首を固定するネックピローという、仕事や移動の合間の休憩で仮眠をとる際にあったり便利な仮眠用アイテムを OEM で作り、販売する事業をメインでやっています。

仮眠用枕は、元々はネックピローだった物の切り口を変えて、「机に伏せて寝る時に使いやすい」アイテムとして開発しました。加重アイマスクとネックピローはアメリカでは既に人気の商品ですが、国内ではまだ取扱いがなく、誰も注目していなかった物を日本人向けに調整して開発しました。いずれも製品開発から EC サイトでの販売までを行っています。

### 創業しようと決めたいきっかけは何ですか？

以前は EC の会社に勤めていて、その頃に OEM についてのノウハウを勉強させてもらいました。独立したいきっかけの一つは睡眠市場に興味があり、起業することで色々出来る事が広がると感じたことです。睡眠市場は大きな市場なので大手が中々入ってこないような、「仮眠・昼寝」分野に着目しました。

ここ数年でライフスタイルが変わったことをチャンスと捉え、自分をペルソナとして、家で仕事をするようになった人向けの市場をまずは開拓できるんじゃないかと思いました。

### 創業する際に大変だったことは何ですか？

副業程度にしていた個人事業の時はそこまで明確にする必要がなかった運営面に関する事が、法人になると社会的に色々見られるようになったと感じています。今後の事業計画や資金面なども都度見直しをしていますし、形が全然違うなど。今まではなかった事業全体を考えると、事務作業、経理面などに今は日によって7~8割の時間を割く必要があり、営業や売上に注力する時間が中々取れないことに苦労しています。

### 創業に新宿区を選んだ理由を教えてください。

仕事に集中したい、時間を分けたいと家の近所で借りられるシェアオフィスを探していて、高田馬場創業支援センターを見つけました。ここでは立ち上げ期に関する事を沢山聞くことができ、場所も借りられる。人とも会える。凄くメリットがあるので、選んでよかったと思っています。

### 創業を目指している方にメッセージをお願いします。

高田馬場創業支援センターのような場所は活用した方がいいです。個人事業主とは違い、会社を立ち上げて法人になると多くの人との関わりが出てくるので、様々な情報が必要になってくる。それは助成金などだけでなく、税理士さんを見つけることなど多岐にわたります。それらを集約して「ちゃんと事業を作っていく」ことに関しての初期段階は、ここにくればほとんど集まっていると思います。



合同会社 FLH  
代表社員 梶原 則夫さん

ベンチャーの広告会社にて飲食店の個人店向けホームページを作成。Webディレクション、新規顧客の開拓の営業を経験し、Web制作の現場から200人以上の飲食店経営者の話を聞き、飲食店の経営に関するさまざまなこだわりを勉強。  
その後飲食店のコンサルティング会社にて直接現場に入り不振店の経営の改善。お店の売り上げに必要なベースとなるものを指導し、20店舗以上の飲食店の売り上げを改善。  
個人の副業として輸入業を開始。欧州から輸入したものを日本のECにて販売。その後、通販の会社にてECのノウハウを勉強し、2020年合同会社FLHを設立し独立。

## 新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。

### 主な施設

- ・ オフィススペースの提供
- ・ 各種相談(経営・戦略・資金・販促)
- ・ コミュニティ連携の機会提供
- ・ ビジネスコンビニ機能
- ・ 利用者交流会の開催
- ・ シェアオフィス(10席)
- ・ 個室オフィス(2室)
- ・ 会議室兼商談室(18席)
- ・ 交流スペース
- ・ 相談室・資料スペース等
- ※ 同建物内にご覧いただけます。新宿消費生活センター分館の会議室(36名)、調理室兼商品テスト室もご利用(有料)になります。

### 利用(入居)のご案内

現在利用者を募集しています。ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。

そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。詳細については当センターWebページ等でご確認ください。

- 定員：32名
- 利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間
- 開館日：年中無休 ※年末年始(12/29~1/3)を除く
- 利用時間：8:30~24:00

### 《お問合せ》

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号  
Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007  
Email incu@shinjuku-center.jp/ URL https://incu.shinjuku-center.jp

## お知らせ

### 施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。

お申し込みを行う前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいております。

詳細は、当センターホームページ(<https://incu.shinjuku-center.jp>)をご覧ください、お気軽にご相談ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター  
ニュースレターしんじゅく創業1丁目  
発行人：田中健一郎 編集者：加島嘉代  
発行No：第2022-061号 発行日：2023年6月30日  
指定管理者：有限会社そーほっと